

各 位

国立国会図書館オンラインのサービス開始にともない、「学生のためのアカデミック情報リテラシー Office2016 対応」の下記ページに変更が生じました。差し替えページを作成いたしましたので、差し替えの程よろしくお願い申し上げます。

ページ	変更箇所
P.164 (2) 図書を探す	<ul style="list-style-type: none"><li>・NDL-OPAC を国立国会図書館 (NDL) オンラインに変更</li><li>・国立国会図書館サーチを追加</li><li>・Webcat Plus の説明文の変更</li><li>・CiNii Books を追加</li></ul>
P.165 「マイパスファインダー」の作成 (3)	NDL-OPAC( <a href="https://ndlopac.ndl.go.jp">https://ndlopac.ndl.go.jp</a> )を使用した手順を、国立国会図書館オンライン( <a href="https://ndlonline.ndl.go.jp/">https://ndlonline.ndl.go.jp/</a> )を使用した手順に変更
P.170 1) 論文を探す：学術雑誌の検索	<ul style="list-style-type: none"><li>・NDL-OPAC を国立国会図書館 (NDL) オンラインに変更</li><li>・CiNii Articles の説明文の変更</li><li>・J-STAGE を追加</li><li>・JDreamⅢ の説明文の変更</li></ul>

「学生のためのアカデミック情報リテラシー Office2016 対応」に誤りがありました。  
謹んでお詫び申し上げますとともに、誠にお手数ですがご訂正の程よろしくお願い申し上げます。

ページ	誤	正
P.50 7) スパイウェア侵入予防のための技術的な対策	スパイウェアによる被害が増加したことを受け、Windows7には	スパイウェアによる被害が増加したことを受け、Windows10には
P.50 7) スパイウェア侵入予防のための技術的な対策	なお、Windows Defender でウイルスチェックを行うことはできませんので、ウイルス対策ソフトは別途、必ず必要になります。	Windows Defender は、スパイウェア対策だけではなく、ウイルス対策も行えます。

## (2) 図書を探す

抽出したキーワードをもとに、キーワードに関連した図書を探してみましょう。テーマに関連した図書を見つけ出すことによって、テーマに関する最新の状況などについて、具体的かつ広く知ることができます。

大学生が実際に図書を探す場合、一番身近なのは、図書館だと思います。図書館にも、各大学の図書館から、地方公共団体（都道府県立・市区町村立）が運営する図書館、そして、国立国会図書館と、さまざまな図書館があります。

区分	説明
国立図書館	国が設置・運営する図書館。日本では、 <b>国立国会図書館</b> が相当する。国内で流通するすべての出版物を収集・保管することを目的としている。
公共図書館	一般の人が日常的に利用するために運営される図書館。都道府県や市区町村が運営することが多い。（県立図書館や市立図書館など）
大学図書館	大学に設置されている図書館。運営大学に所属する学生・教職員を主な利用者としている。一般書籍や専門書を広く収集しているが、その大学の専門分野や教授による書籍・論文なども収集・保管している。
専門図書館	特定分野の調査・研究のために情報の収集・保管・公開を目的とした、専門性の高い図書館。民間の組織、団体が運営する私立図書館が多い。

また、図書館が収集、保管する資料としては、主に以下のようなものがあります。

区分	説明
書籍（図書）	小説や伝記など一般の書店に並ぶような書籍の他、学術的な概論書や研究書など専門書籍なども含む出版物。
雑誌・新聞	定期的に刊行される出版物。書店の雑誌コーナーにあるような雑誌だけでなく、各専門分野の学会誌や大学紀要など、学術論文雑誌を含む。
その他	映画やCD・記録映像などの視聴覚資料、出版物を縮小撮影したマイクロフィルム、インターネットの利用サービスなど。

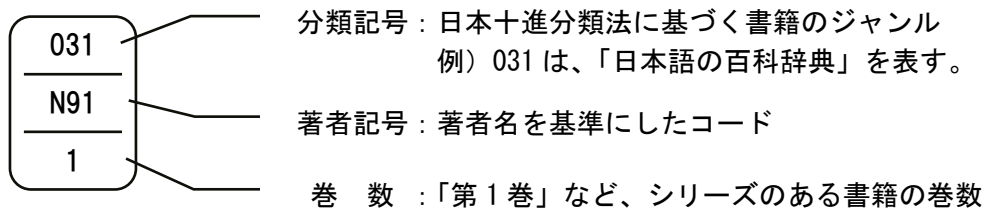
現在では、どの図書館もオンライン蔵書目録（OPAC、Online Public Access Catalogの略）を作成していて、インターネットのWebサイトを通して、検索することが可能です。OPACは、図書館ごとに独立して運営されているものが大多数ですが、例えば大学の図書館同士を結んで、横断的に検索するものがあります。

各図書館のOPAC（蔵書検索システム）	それぞれの図書館が提供するOPAC。図書館や運営組織のWebサイトなどからリンクされていることが多い。
国立国会図書館（NDL）オンライン <a href="https://ndlonline.ndl.go.jp/">https://ndlonline.ndl.go.jp/</a>	<b>国立国会図書館（NDL）が提供するOPAC</b> 。国立国会図書館の所蔵資料および国立国会図書館で利用可能なデジタルコンテンツを検索できる。国会図書館では国内出版物の収集を行っているため、ほぼ全ての国内出版物を検索できることになる
国立国会図書館サーチ <a href="http://iss.ndl.go.jp/">http://iss.ndl.go.jp/</a>	<b>国立国会図書館（NDL）が提供する統合検索サービス</b> 。国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できる。

Webcat Plus http://webcatplus.nii.ac.jp/	<b>国立情報学研究所(NII)が提供。</b> 参加機関の所蔵資料の一致検索の他、連想検索といったユニークな検索手段も提供している。 また国立国会図書館サーチや日本の古本屋(古書データベース)などとも連携しており、幅広い検索ができる。
CiNii Books https://ci.nii.ac.jp/books/	<b>国立情報学研究所(NII)が提供。</b> 全国の大学図書館等が所蔵する図書や雑誌等の情報を検索できるサービス。検索した結果から各大学図書館のOPACに直接リンクをしているので、所蔵の確認や貸出の可否などの情報も確認できる。

もちろん、図書館に行って直接探すことも大事です。図書館は、さまざまなジャンルの図書を所蔵していますが、多くの図書館では、**日本十進分類法(NDC)**という方法で、書籍のジャンルや著者、巻数などを管理、整理しています。NDC 分類の番号は、図書館の蔵書の背表紙などに貼られているラベルで確認できます。もちろん、OPACで図書を検索した場合もNDCの分類番号は表示されます。

【図書の管理ラベルの例】



図書館のOPACで検索した後、NDC分類番号をもとに、図書館内の書架に行って図書を探すこととなりますが、図書館の書架で目的の図書を手取るだけでなく、**近くの書架を眺めてみる(ブラウジングする)**ことも大切です。目的の図書の近くに配架されている図書は、同じNDC分類ですので、検索だけでは見つからなかった図書を発見するかもしれません。また、このNDC分類を覚えておくと、他の図書館に行ったときも図書が探しやすくなります。実際、図書館が作成しているパスファインダーには、NDC分類が記載されています。

## 「マイパスファインダー」の作成（3）

～図書調べて図書リストを作成しよう～

1.自分で決めたテーマに関連する図書を、国立国会図書館のオンライン蔵書目録を使って調べ、その中から10冊を挙げてみましょう。検索条件として2010年以降に出版された図書に限定してみましょう。

①ブラウザを起動して、国立国会図書館オンラインのWebサイト  
(<https://ndlonline.ndl.go.jp/>)を開く

② 詳細検索 をクリックして**オン**にする



③ 詳細設定のメニューが展開されるので、**【図書】** タブをクリックする  
※ **複数選ぶ** をクリックすると、図書と雑誌で検索、などが行えます。



④ **【キーワード】** に「再生可能エネルギー」、**【出版年】** の左側の西暦に「2010」、右側の西暦に「9999」と入力する



⑤ **検索** (検索) をクリックする



⑥検索結果一覧が表示されるので、必要になりそうなタイトルの文献をピックアップして、ワークシートにリストを記入する



検索結果を最後まで見た上でリストを作る

1.自分で決めたテーマに関連する図書を、国立国会図書館のオンライン蔵書目録を使って調べ、その中から10冊を挙げてみましょう。検索条件として2010年以降に出版された図書に限定してみましょう。

- ◆ 『再生可能エネルギーがわかる』西脇文男, 日経文庫, 2012年
- ◆ 『エネルギー論争の盲点——天然ガスと分散化が日本を救う』石井彰, NHK出版新書, 2011年
- ◆ 『地産地消のエネルギー革命——もう原発には頼らない』黒岩祐治, PHP新書, 2011年
- ◆ 『マグネシウム文明論』矢部孝・山路達也, PHP新書, 2010年
- ◆ 『知っておきたいエネルギーの基礎知識』齋藤勝裕, サイエンスアイ新書, 2010年
- ◆ 『徹底比較! 「新エネルギー」がよくわかる本』早稲田聡監修, PHP文庫, 2011年
- ◆ 『再生可能エネルギーの政治経済学』大島堅一, 東洋経済新報社, 2010年
- ◆ 『再生可能エネルギーを考える』村原正隆, パワー社, 2011年
- ◆ 『バイオエネルギー大国ブラジルの挑戦』小泉達治, 日本経済新聞出版社, 2012年
- ◆ 『エネルギー白書□2010年版』経済産業省, 2010年

ワンポイント！

★OPAC での詳細検索画面は？

国立国会図書館オンラインをはじめ、各公共図書館には OPAC がありますが、検索方法は、検索エンジンと基本的には同じです。ただ、検索するときは、「詳細検索」を用いて、検索条件を付けたほうが、検索結果を絞り込むことができます。キーワードが少なければ、図書がたくさん出てきますし、キーワードを多くしすぎると、図書が出てこない場合があります。キーワードの組み合わせ方、考え方等は、P.155「キーワードを使って検索する（Google 検索）」を参照してください。

2.1.の図書の NDC 分類を調べて、どのようなジャンルの本か、ワークシートに記入しましょう。

①検索結果で出てきた図書のタイトル欄をクリックする



②クリックした図書の詳細情報が表示されるので、**【詳細な書誌情報を表示】**をクリックする



③下部にある NDC 分類番号を見る



## ④分類番号と種別をワークシートに書き込む

2.1.の図書のNDC分類を調べて、どのようなジャンルの本が、ワークシートに記入しましょう。

主なNDC分類

- ◆→ 501 工業基礎学
- ◆→ 509 工業・工業経済
- ◆→ 519 公害・環境工学
- ◆→ 543 発電

OPACで図書を検索した後、マイパスファインダーにリストを作るとき、表示された結果をそのまま上から順に並べるのはあまりよい方法ではありません。OPACの検索結果は、検索する人へのお勧めを自動的に出してくれるわけではないのです。

例えば、図書は、そのテーマに関する専門家ではない一般の人々を対象にしたものから、専門家に向けて書かれたものまで、多岐にわたって出版されています。図書のタイトルや形式を確認しながら、自分にとって役に立つ図書かどうかを見極めることが必要です。例えば、「～入門」や「はじめて〇〇する人の～」といった**タイトルが付いていれば、初学者向けの図書であることが推察**されます。同様に、図書の形式についていえば、「〇〇新書」や「××文庫」などの**形式であれば、一般の人々を対象にした図書であることが推察**されます。

もちろん、論文やレポートを書くときには、実際に手にとって参照したものをリストアップするのですが、自分が論文やレポートを書くために文献を調べるときには、ある程度方向性をもって文献をリストアップしておくことが必要でしょう。

また、図書館のOPAC等にはありませんが、Amazon.comのような図書販売のWebサイトの場合、図書の内容について簡単に要約した文章が掲載されている場合があります。これらは、自分の関心に合った図書かどうかをピックアップするための情報として使うことができます。

3.1.で挙げた10冊の中から任意の3冊を取り上げ、簡単な内容を紹介したリストをワークシートに作成しましょう。

- ①取り上げる図書を決める
- ②インターネット検索等で、図書に関する紹介記事を探す
- ③探し出した情報をもとに、内容紹介文を作成する

3.1.で挙げた10冊の中から任意の3冊を取り上げ、簡単な内容を紹介したリストをワークシートに作成しましょう。

取り上げる書籍(1.の太字)

- ◆→ 書籍名:『再生可能エネルギーがわかる』□西脇文男, 日経文庫, 2012年  
概要:  
太陽光、風力、バイオマスなど、再生可能エネルギーの種類とその有効性について説明。技術・産業・経済全体と、様々な水準で解説している。
- ◆→ 書籍名:『エネルギー論争の盲点——天然ガスと分散化が日本を救う』□石井彰, NHK出版新書, 2011年  
概要:  
エネルギー問題にデータ分析と歴史的説明を用いて新たな光を当てる啓発書。その上で、エネルギー供給の安定とCO<sub>2</sub>削減を両立するのは、天然ガスと資源分散型のスマートエネルギーネットワークであると主張。
- ◆→ 書籍名:『地産地消のエネルギー革命——もう原発には頼らない』□黒岩祐治, PHP新書, 2011年  
概要:  
「エネルギー革命」を唱えて実際に選出された、現神奈川県知事(2012年3月現在)による、エネルギー政策の実践を世に問うた著書。太陽光発電や風力発電、水力発電などの再生可能エネルギーの普及と、エネルギー効率を高め、環境への負荷を低下させたスマートシティの方向性を打ち出す。



### (3) 論文・雑誌記事を探す

文献とは、本だけを意味するものではありません。専門の論文を集めた冊子、週刊誌や月刊誌などの雑誌と呼ばれるものも、論文やレポートを書くための材料として利用される資料の1つになります。ここでいう「雑誌」とは、「定期的に刊行される出版物」のことを指します(P.164「(2) 図書を探す」参照)。

ここでは、雑誌を、「学術論文雑誌」と「それ以外の通常の雑誌」と分けて、資料検索を試みましょう。

#### 1) 論文を探す：学術雑誌の検索

学会誌や紀要などの学術論文雑誌、それらに掲載されている論文についても、インターネットを使って検索することができます。

論文の検索は、国内外あるいは分野ごとに多数のサービスが提供されています。また、それらを横断的に検索できる以下のようなサービスも存在します。

国立国会図書館 (NDL) オンライン <a href="https://ndlonline.ndl.go.jp/">https://ndlonline.ndl.go.jp/</a>	国立国会図書館 (NDL) が提供する OPAC。図書や雑誌 (学術雑誌含む) が検索できるのはもちろん、雑誌に収録されている個々の論文や記事も「雑誌記事」カテゴリーから検索できる。
CiNii Articles <a href="https://ci.nii.ac.jp/">https://ci.nii.ac.jp/</a>	国立情報学研究所 (NII) が提供。学術研究にかかわる学協会の刊行物や、大学研究紀要、国立国会図書館の雑誌記事索引など、主に学術論文の情報を検索するためのサービス。国立国会図書館の雑誌記事索引データベースや J-STAGE (独立行政法人科学技術振興機構が運営、下記参照)、各大学のリポジトリ (各大学の構成員による研究論文などを公開しているデータベース) 等のデータベースの情報も収録している。
J-STAGE <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/">https://www.jstage.jst.go.jp/</a>	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が提供。日本で最大の科学技術情報プラットフォームで、日本の学術学会や協会の科学技術に関する学術論文を電子版として公開している。
JDream III <a href="http://jdream3.com/">http://jdream3.com/</a>	国内外の科学技術や医学・薬学関係の文献情報を検索できる有償の論文検索サービス。6,000 万件もの文献が登録されており、幅広い情報収集が可能。

※論文検索サービスの一部は有償ですが、大学などでは、研究に有益なサービスを契約し、学生・教職員が利用できるように提供している場合もあります。

## 2) 雑誌記事を探す：学術雑誌以外の雑誌記事検索

定期的に刊行される学術雑誌以外の雑誌についても、Web サイトを使って記事のタイトルなどを検索することができます。

ただし、学術論文雑誌を検索するサービスと違い、この種の雑誌に関する検索サービスには有料のものが多くありますので、自宅などからこれらのサービスを利用しようとすると、料金を支払う手続きなどをしないといけない場合もあります。しかし、大学の図書館などでは、これらの検索サービスと契約をして、利用者が図書館や大学内からのアクセスに限定して利用できるようにしている場合も少なくありません。学術雑誌以外の雑誌記事検索サービス（Web サイト）には、次のようなものがあります。

MAGAZINEPLUS (日外アソシエーツ)	一般の雑誌はもちろん、専門誌、大学紀要、海外紙誌まで収録した「日本最大級」のデータベース。国立国会図書館 OAPC (P.164 「(2) 図書を探す」参照) がカバーしきれない年報や論集、一般の雑誌データをカバーしている。
雑誌記事索引集成 データベース (株式会社皓星社)	明治から昭和前期(戦前)の雑誌記事索引や、地方で刊行された雑誌類の記事など、国立国会図書館 OPAC がカバーしていない部分もカバーした雑誌記事データベース。
Web OYA-bunko (公益財団法人 大宅壮一文庫)	評論家大宅壮一の蔵書をもとに設立された大宅壮一文庫の雑誌記事索引を検索できるデータベース。大宅壮一文庫は、主に週刊誌や総合月刊誌、女性誌、芸能、芸術雑誌などの雑誌を中心に所蔵している特徴があることから、この種の雑誌を検索するのに役立つ。

インターネット接続サービス（プロバイダー）では、これらのデータベースを個人で利用できるようなサービスを行っている場合もあります。

## 「マイパスファインダー」の作成（4）

### ～雑誌記事を探してリストを作成しよう～

1. CiNii Articles を使って、自分で決めたテーマに関連する学術論文を 5 本探して、ワークシートにリストアップしましょう。

① ブラウザーを起動して、CiNii Articles の Web サイト (<http://ci.nii.ac.jp/>) を開く

② CiNii Articles の論文検索サイトが表示されるので、「再生可能エネルギー」と入力して、**【検索】** をクリックする

**CiNii** 日本の論文をさがす  
Articles